

## だい かい 第18回 それいゆコンサート

3月29日(金) 19時より ケーナ・サンボーニヤ奏者 山下Topo 洋平さん、ギタリスト・シンガーソングライター高木太輔さんによるそれいゆコンサートを開催しました。第1部は「コンドルが飛んでいく・パストラル・最果て」etc...



第2部は歌&トーク～アンコール曲 帰ろうかと お二人の息もぴったり演奏・歌・楽しいトークにお客様も大きな拍手で、あつという間の2時間でした。

今回は、玉ねぎをキュートなリング型にしたオニオンバーグ・こころ野菜畑で採れたてのはうれん草のソテーをご用意しました、沢山のご来店ありがとうございました。

## だい かい 第20回 それいゆコンサート MIYABI



ゴスペルシンガー MIYABIさんをお向かえしてそれいゆコンサートを開催します。

2013年 5月24日(金) 19:00~21:00  
チケット 2,000円(ワンプレート・飲み物付)  
※ 定員 30名(車イス席は6席とさせていただきます)  
※ お食事は18:30からお召し上がりいただけます  
※ 先着順で定員を締め切らせていただきます。  
※ お問い合わせ受付時間 平日10:00 ~ 16:30

【お申し込み・お問い合わせ】  
☎ 048-557-1706  
(受付時間 平日9:30~16:30)  
担当:田島しのぶまで



### 当日のメニュー

- ・オニオンバーグ
- ・マカロニサラダ
- ・オニオンスープ
- ・デザート  
フルーツロールケーキ
- ・ホットコーヒー(お替り自由)

# ひこうせん通信

vol.79



2013年4月20日

エヌビーオーホウジン シーアイエル  
NPO法人 CIL ひこうせん発行

絵:浅見 知也

### 編集・発行

NPO法人 CIL ひこうせん  
〒361-0073埼玉県行田市行田5-6  
TEL:048-(555)-1100  
FAX:048-(555)-1301  
HP:<http://cil-hikousen.jp>

# 新メンバーごあいさつ

新採用職員  
相沢 芳子さん

今年度から職員としてお世話になる事になりました。

PAKのサービス提供責任者として、障がいを持った方が、安心して安全に過ごすことが出来るようお手伝いさせていただきます。宜しくお願い致します。

荒井 幸子さん

この度、こころの職員になりました荒井幸子です。それゆでの接客や、創楽での介助等、少しずつでも確実に覚えて、出来る事を沢山増やしたいです。どうぞよろしくお願いします。

前田 恵巳さん

今年度4月より、職員として仕事をさせて頂くことになりました、前田恵巳です。

皆様にはお世話になることが多いと思いますが、紳の方達と仲良く、楽しくやっていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

## 新こころメンバー

池沢 フクさん

早いものでお世話になって9か月が過ぎました。何もわからずメンバーさんの仲間入りをしましたが、皆さんとても明るく気さくな人達で、毎日たのしく過ごしています、今後とも変わらずお願い致します。

扇原 裕登さん

私は今年、年男24歳です。だるまさんのような眉がチャームポイントです。好きなことは食べる事と散歩とプールです。これからも、おいしい物を食べて健康にすごしていきたいです。皆さん宜しくお願いします。

高坂 智彦さん

まず、早めにひこうせんに入所出来た事を心より感謝致します。  
入所から1ヶ月ほど過ぎましたが、職員さんやスタッフの皆さんとの心温まるサポートのおかげで、なに不自由なく快適に過ごさせて頂いてます。ありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。

高橋 義広さん

ひこうせんのほうき室に入居させて頂き、自分は病院の入院生活が全部で約3年間でしたので随分環境も変わりましたが、皆様にはお世話になると思いますが、宜しくお願いします。

武内 信忠さん

8月からですが日々の作業も把握し、少しずつ慣れてきましたのでよろしくおねがいします。

武田 典子さん

絵かきをがんばっています。それゆもがんばっています。

にらさわ けんじ  
野澤 健さん

よろしくおねがいしますはじめまして、にらさわけんじです。

すきなたべもの ハンバーグ カレー、コーラーです。

とくぎは、てあそびです。おあいておまちしています。ことしはレパートリーをふやしたいです。よろしくおねがいします。

のぞね けん  
野澤 健さん

今年の1月からひこうせんで働かせていただいています。

主にHOPで重度障がい者に対する情報提供やイベント等の企画立案を行っています。

現在はHOP紹介DV作成についてメンバーの皆さんと毎月曜日に会議をおこなっていて徐々に輪郭ができるようになりました。完成したら是非ひこうせんの皆さんにお披露目したいと思っています。

これから働かせていただくにあたって、ひこうせんに爽やかで淡い春風のような新しい風を吹き込めたらいなと思います。春風というほど初々しくありませんが・・・(笑)

改めてこれからよろしくお願いします。

まほる まさこ  
茂原 君子さん

今年2月から行田に移住してきて生活ホームでも楽しくすごせています。ひこうせんとの出逢いはNPO法人設立以前のサークル時代からですが、その皆さんとの再会あり、また新しい出逢いがありイベント盛り沢山!日常生活はより良くなるよう、創楽できるよう努力してゆきたいと思います。楽しみです。

新年度に向け新しく動き出したひこうせん これからもよろしくお願いします!

## サービス等利用計画について

昨年4月から障害者自立支援法の一部改正により、サービスの新規利用やサービスを継続利用する時に、利用者の援助方針や解決すべき課題を踏まえ、最も適切なサービスの組み合わせ等について、相談支援事業所が検討し、サービス等利用計画(案)・障害児支援利用計画(案)の作成が全ての利用者を対象に必須となりました。(利用者自ら計画作成ができるセルフプランも可能です) ひこうせんでは、昨年4月から自立相談室「キムヒロ」が相談支援事業所として行田市から指定されています。

対象者の拡大に当たっては、相談支援事業所の提供体制の整備が必要なため、段階的に拡大していく、平成26年度末までに全ての利用者が対象になります。

行田・羽生・加須市では、居宅支援や就労継続支援B型等のサービスを新規に利用する方と、現在、身体介護、家事援助、重度訪問介護、行動援助、同行援護、重度障害者等包括支援の居宅支援を利用している方が、今年6月以降、サービス支給量や障害程度区分の更新時にサービス等利用計画(案)・障害児支援利用計画(案)の作成が必要となりました。(居宅支援と生活介護、就労継続支援B型、放課後等デイサービス等と併用されている方も含みます) ただし、介護保険中のサービスを併用して使っている方は介護保険のケアマネージャーが利用計画も作ります

サービス等計画(案)・障害児支援利用計画(案)の流れ

- ① 新規・支給量や障害程度区分の更新を市役所に申請。
- ② 障害程度区分の認定。
- ③ サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案の作成。
- ④ 支給決定。
- ⑤ サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成。
- ⑥ サービス利用。
- ⑦ 定期的な見直し。(モニタリング)。

※行田・羽生・加須市以外にお住いの方は、居住地又は支給決定をしている市町村役場にお問い合わせください。

第3回公開研究会に参加した。

[場所] 国立リハビリテーションセンター学院6F大研修室

[日時] 3月20日(水) 13:30~17:00

[参加者] 萩田 野澤

レポートとしては、研究会全般について取上げても理解が必要とし少々わかりづらいので講演者中から、日本で唯一、中途障害者用のロボットアームを購入し既に3年使っている名古屋の市江由紀子さん(NPO法人舞夢代表)の「地域生活でのロボットアームのある暮らし」のスピーチを主に報告をする。

[録音データから…]

市江さんの障害は進行性の脊髄系筋萎縮症の難病である、気管切開をしており夜間は人工呼吸機を取り付けている。スピーチカニューレを着けて話が出来る。気管切開しているものの発声については問題無く聞き取れた。話しの内容にも知性を感じられた。

転下の問題で栄養補給は全面的に点滴の経管栄養に頼っている為に、食事に大きなハンディキャップを抱えた日常生活を送っている。

体幹は強度の側弯があり、既製の電動車椅子に乗る事はできず、電動車椅子の上台の上にストレッチャーの様なベッド型特注品シートにアクチエータで上下動かせる機能を取り付けそこにロボットアームを取り付け使っている。

マンションでの一人暮らし22年という事でロボットアーム(iARM)でマイクを持ってのスピーチであった。

#### 《市江さんのロボットアームを使っての評価》

① 私は徐々に出来なくなつて行く進行性の病気ですが、自分のベース・タイミングで出来る事が増えるという経験をロボットアームでした。

② ロボットアームで持ったり置んだりした時に、重さや温度が解からない。

③ ロボットアームはヘルパーの代わりにはならない。身体の状態がヘルパーを外せないので、時間を減らせる訳では無いので効果・効率を数値化する事は難しい！

④ どんなに優秀なヘルパーであっても、手厚い基護を受けたとしても、やつて貰う事だけが心地良い訳では無いということを、やりたい事が有るんだという事を理解して欲しい！

人間の基本的欲求として『人間は自分の為だけに生きている訳では無くて誰かの為に役に立ちたい！誰かに必要とされたい！』という欲求を持っているのではないか？と思っている。

『誰かの為に何かをしてあげた』という幸せな経験をロボットアームがもたらしてくれた。障がい者も人間ですから、どんなに障害が重くともどんな状態にあってもこの欲求を持つ事は理解頂きた。

#### 《萩田の評価・判断》

ロボットアームは見た限りの通りの動きをしているが、ターゲットを掴む・握る等々の動作を見た時にターゲット到達する為の操作(微調整等々)に熟練しなければ、かなりのストレスにもなるナ！と感じた。

操作にスイッチ等々を使ってのコントロールには、利用者に充分の身体能力が必要と思われた。センサー技術が近年、これだけ進化しているのだからロボットアームにも組み込みBMI(Brain Machine Interface)として感覚まで捉える事が出来たなら我々障害者がいよって極めて有効なツールになると感じた。

現在の最新技術では脳内信号を取り出す為の技術基盤が出来て臨床まで進んでいるそうである。但し副作用の心配は解決はしていないそうだ。

センサー技術が向上して手術不要で脳内信号を取り出せる様になったとしたら、ロボットアームを利用した時に明らかに夢の世界が待っている、技術基盤が劇的に進化している近年のこの様な変化は本テーマの行政に対する「コストベネフィット評価についての研究」は、市江さんの話を拝聴して利用者によって身体能力に大きな差異があり、数値化する事が難解な問題と改めて思ったが、トレンドとしては、やがてはテクノロジーの劇的な進化もあると思われる、その時には使い易く安価でコンパクトなロボットアームも公費補助となるだろう！今は注目して行きたい。自分のP.C創生期の頃のムーアの法則に似た動きになって行く予感がした。

(オーブン  
(HOPより報告)

安心した生活を求めて

## 英さんの奮戦記 1

当法人の理事である杉浦英俊さんは、数年前から熊谷市に深夜のトイレ等の重度訪問介護支給量を増やす交渉を続けていたが、熊谷市は、杉浦さんの再三にわたる要求に対し、「前例がない」とか「生命の危険性が認められない」等の理由で支給量の増加を拒否続けていた。

これに対し、しごれを切らして杉浦さんは、ついに昨年6月に埼玉県に「支給決定処分に関する審査請求」を行った。

平成25年3月4日に埼玉県から杉浦さんのもとへ埼玉県の審査請求の結果通知が届きました。その結果、杉浦さんの主張が認められ、熊谷市に「支給決定基準を作成していないし、本人に適正な説明もないのに、支給決定をやり直すように」という裁決を下した。

今後は、この処分内容を基本として、具体的な支給時間の決定がされることになる。

この処分について、杉浦さんは「なぜここまで拘ってきたかと言うと、24時間支給されるかわからないけれど、僕にとってヘルパーは必要だからだし、それに、これから自立したい人が自分の生活に合わせてヘルパーを使えるようになって欲しいと思うからだ。」と熱く語っている。

杉浦さんの場合、昨年6月に審査請求を提出してから幾度かの書類の提出、埼玉県による聞き取り調査等を行い、処分が下るまでに約9ヶ月の労力を費やし、その間、足りない支給時間で不安な生活をしていた。

今回のことは、杉浦さんに限ったことではなく、全国各地で、居宅支援の支給量に関する裁判が起きている。

支給時間の決定時に利用者の生活実態に合わせて、市町村が支給決定をすれば、長期にわたる時間を費やし、精神的負担や経済的負担などがある審査請求や裁判をしなくても済む。

介護や訓練等の給付の1/2を国、1/4を都道府県、1/4を市町村と国は負担割合を決めているが、実際は、国でサービスや障害認定区分によって、支給決定基準を設けており、その基準を超えた部分は支給決定した市町村の負担になる。そのために、国が示した支給決定基準を支給量の上限だと言っている市町村もある。

この4月から障害者自立支援法から「障害者総合支援法」に変わったものの、本来の負担割合で算出を組めない限り、今回杉浦さんのように審査請求や裁判が続くと予想される。

今回、諦めずに自分の主張を貫いた杉浦さんの行動は、今後の支給決定に大きな影響を与えるに違いない。

編集担当より

コラム

# れすぽんす

木村 浩章

4月から新入生や新社会人になって、約1ヶ月が過ぎた。やっと学校や職場に慣れて、ほっと出来る頃にゴールデンウィークがある。

ゴールデンウィークを利用して、様々な行業地に出かける人も多い。

たまに遠出すると、行き先のポイントになる店などは、以前と同じ建物なのに看板だけが変わり戸惑った経験をすることがある。

これと同じようなことが障がい者の福祉の分野でも起きている。

今年4月から「障害者自立支援法」から「障害者総合支援法」に変わった。しかし、法律名だけが変わり、障害者自立支援法の課題であった応益負担や障害についての範囲、障害認定区分等は、2015年度までの3年間で段階的に見直すことになった。

2003年の措置から支援費制度が始まり、支援費制度がわずか3年で財政破綻の結果、利用者が応益負担で自立支援法が2006年から施行された。自立支援法が施行されてからも、応益負担の軽減措置やサービス利用計画の対象者拡大等が毎年のように行われ、支援費制度導入以来のこの10年間、障がい当事者、家族は勿論のこと、事業者や市町村も制度に振り回されている現状である。

度重なる法改正の大きな目的の1つが、2006年の国連総会において採択された「障害者権利条約」の批准である。そのために日本は、批准（日本は既にこの条約に2007年に署名している）に向けて、障害者基本法の改定、障害者虐待防止法や障害者総合支援法の制定等の国内法の整備をしている。そして、批准するために最も重要な障害者差別禁止法が、本来なら今通常国会において成立の予定であった。しかし、昨年12月に政権が変わり、今通常国会の開会当初は審議事項にもない状況になってしまったが、与党内でも障害者差別禁止法の成立を望む声があり、現在、与党内に法案づくりを進めるプロジェクトチームを作り、今通常国会の会期中に閣議決定し、参議院選挙後の臨時国会での成立を目指している。

障害者権利条約に批准している国は、2012年1月現在、国連加盟193ヶ国中126ヶ国である。1990年にアメリカで世界初の障がい者差別禁止法となる障害を持つアメリカ人法（ADA法）が制定されて以来、現在、多くの国で差別禁止法が出来ている。

一方日本では、長年、障害当事者運動として、障がい者差別禁止法の制定を求めてきたが、未だに成立されていない。また、障がい者の生活に直結する法律は毎年変わり、迷走を続けている。

日本は、経済面では先進国だと豪語しているが、社会保障や人権擁護の面では後進国と言わざる得ないのが非常に残念である。

毎年、看板が掛け替わる制度に早急に終止符を打ち、長く同じ看板を掛けている制度の構築が望まれる。

## レク課からのお花見の報告

4月2日曜日、去年は、『強風』で、花見を早く、切り上げましたが、今年は大雨で、各場所で花見をしてもらいました。

当日は、雨の中、花見の細々した準備大変だったと思います。雨にも関わらず、107名の参加でした。春休みのため、学童の人達も、多く参加していただきました。ありがとうございます。

当日のメニューは、『焼きそば・フライ・ちらし寿司』でした。（美味しかったです。）

雨だったので、パックを用意した事で、持ち帰る事も、出来て良かったです。

本当に、大雨の中、調理して、いただいた、職員/アシスタントの皆さん（ありがとうございました。）（お疲れ様）でした。

来年こそは天気にめぐまれて、外で花見が行えたら良いですね。来年も沢山の参加をお待ちしております。

レク課 課長富田由美子

## こころメンバー 宮口裕成さんが鴻巣パンジーマラソン完走！

こころメンバーの宮口裕成さんが、鴻巣パンジーマラソン大会に参加し、5kmを見事完走をしました。

記録：ネットタイム32分51秒 39歳以下の部：170位（227人中） 総合：619位（853人中）



### 【宮口裕成さんからのコメント】

私は、毎週木曜に鴻巣陸上競技場で橋本さんと一緒にジョギングをしています。3月2日(土)に鴻巣市パンジーマラソンの5kmの部に出演しました。伴走は西村さんと橋本さんにお願いしました。40分以内でゴールする目標を持って走りました。良い天気だったけれど、すごい風でさむかったです。でも、頑張ってゴールまで完走しました。

スタートからゴールまでのタイムは、目標より短くなっている2分51秒でした。ゴールはうれしかったです。

## 参加者募集

### ☆ しゃべりば

5月17日(金) 19:00頃から21:00頃

本部にて・誰でも参加OK 無料です（軽食・飲み物をご用意しています）申込みは総務まで。

しゃべりばは普段なかなか話が出来ない人と話ができる絶好のチャンスです！

## 5月の販売予定

羽生道の駅

行田市役所

おにっこまつり

5月 3日(金)

5月 4日(火)

5月 9日(日)

10:00~16:00

11:00~13:00

時間未定



## リサイクル用品のご寄付をお願いしています。

\*衣類(まだ着られる服、未使用品など)

\*小物類(おもちゃ、雑貨、バッグ、帽子など)

\*陶器類(花瓶、カップ、お皿、まだ使用できる品)

※また、お家で眠っている色鉛筆やクレヨン、毛糸、生地などを集めております。

ご寄付して頂ける物がありましたら、うきしろ咲蔵 048-564-6644 (PAG内) 迅速に連絡下さい。

